

# 平成25年度 第1回 幕別町社会教育委員会議

日 時 平成25年6月3日 午後3時  
場 所 幕別町教育委員会 会議室

## 日 程

- 1 委嘱状交付
- 2 あいさつ  
幕別町教育委員会教育長 飯田 晴義
- 3 社会教育委員紹介（自己紹介）
- 4 教育委員会職員紹介（生涯学習課・図書館関係）
- 5 委員長あいさつ
- 6 報告事項  
報告第1号 平成24年度社会教育関係事業の実施状況について 3  
報告第2号 平成25年度教育行政執行方針について 12  
報告第3号 平成25年度社会教育関係予算について 13  
報告第4号 『歴史の散歩道』の選定申請について 14
- 7 審議事項  
議案第1号 平成25年度社会教育関係事業計画について 16  
議案第2号 平成25年度社会教育委員会議の開催予定 25
- 8 その他

## 資料1 社会教育委員の職務と会議の運営について

- ・社会教育法（抜粋）
- ・幕別町社会教育委員に関する条例
- ・幕別町社会教育委員会議運営規則

## 資料2 平成25年度教育行政執行方針

## 資料3 平成24年度社会教育施設利用状況

## 資料4 平成25年度社会体育行事予定

○平成25年度 幕別町社会教育委員名簿

番号	氏名	備考	
1	ひろた よしつぐ 廣田 佳次	(1)学校教育関係者	
2	すずき じょうじ 鈴木 譲二	(1)学校教育関係者	副委員長
3	いわたに ふみひと 岩谷 史人	(2)社会教育関係者	委員長
4	ふたつやま さとし 二ツ山 智	(2)社会教育関係者	新任
5	あおやなぎ けいこ 青柳 恵子	(2)社会教育関係者	
6	さかの たかし 佐賀野 孝	(2)社会教育関係者	新任
7	こもり かずひこ 小森 和彦	(3)学識経験者	
8	いはら みさえ 井原 みさえ	(3)学識経験者	
9	かとう ひろき 加藤 広規	(3)学識経験者	新任
10	むらた さとし 村田 敏	(3)学識経験者	
11	きのした ひとみ 木下 ひとみ	(3)学識経験者	
12	ふかまつ としひで 深松 俊英	(3)学識経験者	
13	てらおか みきこ 寺岡 美希子	(3)学識経験者	
14	やまぐち ゆみこ 山口 由美子	(3)学識経験者	
15	しんぼ みやこ 新保 都	(3)学識経験者	

任期：平成26年5月29日まで

## 教育委員会職員一覧（社会教育関係）

教育長 飯田 晴義

教育部長 羽磨 知成

### 【生涯学習課】

澤部 紀博 （課長）

水川 潔 （教育部主幹兼生涯学習係長・忠類分館図書係長事務取扱）

西田 建司 （社会教育係長）

松浦 佑司 （社会教育係）

國安 弘昭 （社会体育係長）

林 洸太 （社会体育係）

久保 雅昭 （社会教育係）（生涯学習推進アドバイザー）

新屋敷清志 （生涯学習係）（生涯学習推進アドバイザー）

政氏 秀雄 （ふるさと館）（生涯学習推進アドバイザー）

### 【図書館】

長谷 繁 （館長兼図書係長事務取扱）

林 美紀子 （図書係・司書）

民安 園美 （図書係・司書）

林 隆則 （札内分館図書係長）

川岸香太郎 （札内分館図書係）

福田 真希 （忠類分館図書係・司書）

報告第1号 平成24年度社会教育関係事業の実施状況について

(学習機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○少年教育					
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 29名	さけ稚魚放流、野鳥観察、史跡めぐり、自然探索、宿泊学習、化石発掘、陶芸教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首	成果:学校では学べない体験学習ができ、子ども達や保護者に好評であった。 課題:参加の拡大や参加した子ども達の積極性の引出し。
ジュニアサタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	9月1～2日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー宿泊学習)	町内小学生 4～6年生 24名	サイクリング、キャンプファイヤー、チームスポーツ、バーベキュー	成果:異学年の団体活動を通じて、話し合い・指示・行動を自主的に行なえるようになった。 課題:小規模校からの参加促進。
学び隊	小学生が長期休みを有意義に過ごすために自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、居場所づくりの場として「学び隊」を開設し、地域の教職経験者の協力により児童の自主学習を支援する。	夏 8月6日～10日(5日間) 冬 12月27日～28日、1月8日～11日(6日間) 町民会館 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生 夏 64名 冬 70名 ボランティア 夏 14名 冬 17名	自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。 期間中、1日は施設見学を実施。 夏 よつ葉乳業十勝主管工場 冬 日本甜菜製糖(株)芽室製糖所	成果:自主学習を支援できた。 施設見学は、児童、保護者ともに好評であった。 課題:ボランティア講師の高齢化。講師の増員。
学校芸術鑑賞 (指定管理)	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月14日～16日 小学生3回 中学生2回 公演 百年記念ホール	町内の小中学生 全員 2,710名	音楽鑑賞 小学生:魔法の笛 河辺バンド 中学生:ピアノ弾き語り ゴスペルシンガーKiKi	成果:身近で音楽を鑑賞できる機会として、また、学校では体験できない鑑賞の喜びを得られた。 課題:バス送迎時間について給食配膳時間、各学校間での送迎時間調整。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ミニ歴史博物館	展示品に接する機会を増やすことにより、郷土文化に対する理解を深める。	通年	途別小学校	出張博物館 ふるさと館の収蔵品の一部を展示	成果:子ども達に関心を持ってもらう一助となった。 課題:展示物の更新と解説の工夫。
子どもの読書週間行事	昨年実施したスタンプラリー「よむとも100」は、利用者に対し目標を設定することにより、利用者数・貸出冊数の増加が見られました。 本年度も、手法を変えてスタンプラリーを実施し、利用者数・貸出冊数等の増加を図る。	5月2日～11月29日 日まで全館で開催	全員	「よむとも2012」の実施～昨年度好評だった「よむとも100」のリニューアルバージョン！11月までのロングラン企画で、図書館で本を借りるとスタンプを押します。30個集めると「よむともマスター」、20個集めると「よむともリーダー」10個集めると「よむともジュニア」の称号とそれぞれのレベルのオリジナル缶バッジをプレゼント！（称号は1人1つ）、毎月「お気に入りの本」を紹介してもらおう。	
初心者教室 (幕別地区)	スポーツに親しむ機会を増やし、体力づくりと健康的な日常生活を営む習慣づくりを目的とする。	1月8・9日 運動公園町営リンク	幼児・小学生 計 42名 (延83名) (申込94名)	初心者スケート教室 スケートの初歩的な乗り方を指導し、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。	成果:冬季スポーツの楽しさを図ることができた。
		6月12日 幕別町民プール	幼児 20名 小学 55名 計 75名 (申込80名)	ジュニアサタデースクール水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。 課題:特になし。
		1月7・8日 明野ヶ丘スキー場	小学生 19名 中学生 1名 一般 2名 (スキー 9名 スノーボード 13名) (申込23名)	初心者スキー教室 初心者スノーボード教室 スキーとスノーボードの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。	成果:スキー・スノーボードを楽しみながら基本指導が図られた。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
初心者教室 (忠類地区)	スポーツに親しむ機会を増やし、体力づくりと健康的な日常生活を営む習慣づくりを目的とする。	8月7・8・9日 忠類町民プール	小学1～3年生 申込37名 (延 87名)	ちびっこ水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	成果:水泳を楽しみながら技術指導が図られた。
		1月5日 忠類小学校スケートリンク	小学1～6年生 41名	ジュニアスケート教室 スケートの基本的な乗り方を指導し、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。	成果:レベルに合わせた指導により、個々のレベルアップを図ることができた。
		1月12・19・26日 白銀台スキー場	小3～6年 申込16名(延41名) 幼児～小2年 申込40名 (延101名)	ジュニアスキー教室 ちびっこスキー教室 スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。	成果:スキーを楽しみながら基本指導が図られた。
○成人教育					
生涯学習講座 (指定管理) (生涯学習係)	生涯学習をより身近なものに近づけるため、様々な生涯学習のメニューを提供し、町民の自発的な学習活動の支援をする。	4月～3月 百年記念ホール  7月～1月 忠類コミセン他	64講座 166教室開催 受講生 1,803人  忠類地区6講座 受講生 69人	タップダンス入門講座／やむわか先生のホームメイド講座／ハロウィンプチ講座／初心者パソコン講座／子ども講座まつり／生涯学習ツアーまなぶべ幕別／リクエスト講座等	成果:幼児から成人まで、幅広い世代を対象に初心者を対象とした講座を開設した。 課題:男子現役世代など講座受講空白世代向け講座の企画と積極的な取組み。
スワディ講座	様々な講座を提供し、生涯学習を身近な方向へと導くための支援活動を展開する。	7月(本館) 8月(忠類分館) 9月(札内分館)	町民	「未定」 「未定」 「未定」	
文化講演会 (指定管理)	さまざまな角度から芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興と学習機会の場としている。	4月～1月 百年記念ホール 忠類コミセン	5回 1,640名	万城目正記念第1回とかち歌謡音楽祭 野呂美加 講演会 ウルトラマンライブ2012 北海道池田高等学校吹奏楽部第6回札内特別講演会 幕別町成人式アトラクション	成果:タイムリーな内容の企画により各世代の参加を促すことができた。 課題:告知方法を検討しなおしより多くの町民に講演会を聴いてもらえるよう綿密な広報計画を立てて事業を進める。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
生涯学習特別講演会	全国・全道で活躍されている著名人を講師に招き、多くの町民に様々な学習機会を提供する	忠類ふれあいセンター福寿	町民52名	「童謡詩人金子みすゞの生涯」を語る 講談師 一龍斉春水氏	成果:多くの町民生涯学習に触れるきっかけになった。
健康講座	生涯にわたり、スポーツに親しむ意識と体力づくりの促進のため町民参加型の継続的な健康事業を展開する。	4月～3月 トレセン、スポセン 幕別プール 忠類体育館	高校生以上の町民	転倒しない体づくり、体脂肪撃退サーキット、水中運動、メタボリック撃退サーキット、元気にエアロビクス	成果:体力づくりトレーニングが町民生活の形成に寄与している。 課題:若年層の参加が少ない。
リフレッシュ教室 (スポーツ推進員主催)	冬期間、体を動かすことにより、心身のリフレッシュが図られ、運動に親しむことを目的とする。	2月18・25日 3月4・11日	町民 延 33名	ヨガ ゆったりとした呼吸を入れながら、じっくり「体と心」をほぐしていく。年齢を問わずに誰にも簡単にでき自宅でも簡単に実践できる。	成果:年齢に関係なくできる運動で好評だった。
○高齢者教育					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 幕別校 45名 札内校 100名 南幕別校 9名 ナウマン校 57名	教養科目 専門科目(講話、陶芸、手芸、園芸、毛筆、硬筆、ちぎり絵、カラオケ、軽スポーツ、民謡、俳句、視察研修、体育祭、大学祭、奉仕活動)	成果:様々な知識や技能を修得する機会を設けることができた。 課題:バスや会場の確保が困難。大学院生による自主運営と主体的学習の推進。
○家庭教育					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	3月9日 町民会館	PTA会員及び一般町民 180名	「子供たちのために手をつなぐ～学校と親の新たな関係づくり～」 講師 小野田 正利 氏(大阪大学大学院教授) (幕別町PTA連合会・児童生徒健全育成推進委員会・幕別町いじめ問題等対策委員会との共同開催)	成果:歌を交えた心温まる講演であった。 課題:もっと多くの町民に参加してもらい、地域としての活動にどう結びつけるか。

○指導者登録等					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	成果:指導者の活用等生涯学習推進の一助となった。 課題:より多くの町民に登録してもらい、有効な活用の推進。

(鑑賞・発表機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
ホール公演 (町民芸術劇場)	芸術文化事業公演の企画と運営を図り、町全体の芸術鑑賞機会の充実に努めると共に、芸術文化への関心を高めることを目的としている。 町民による文化ボランティア事業として展開。	百年記念ホール	町民他 23公演 9,637名	綾戸智恵コンサート 鈴木康博コンサート 村松健コンサート まくべつ演歌まつり 2012 ORANGERANGEコンサート ウルトラマンライブ カルテットスピリタスコンサート 百年寄席桂米朝一門上方落語 劇団千年王国 狼王『ロボ』 十勝チロツト音楽祭2012 舞台「欺瞞と戯言」 クレイジーケンバンドTour 糠内・駒島公民館まつり ザ・プラターズクリスマスコンサート 第24回まくべつ絵画展 富良野グループ公演「明日、悲別で」 バレンタインコンサートin忠類 みのや雅彦ライブ スーパーライブin幕別	成果:様々なジャンルの公演を提供することにより多くの世代の町民に鑑賞してもらう事が出来た。 課題:アンケートのデータ活用などより一層のアプローチを図り安定した事業を継続して開催できるよう努める。

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
町民芸術祭 (文化協会)	個々の活動を通じた、地域文化の活性化や加盟団体の交流拡大を目的とする。	百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体	文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	成果:参加したサークル間で活発な活動が見られ、企画運営にも積極的に参加していた。 課題:もっと多くの町民が見に来る工夫が必要。
ホール指定管理 独自提案事業	百年記念“夢”ホール K-POP韓国歌謡コンサート 百年記念盆踊り 生涯学習ツアー 冬休みこども講座まつり マックストマック2013 燦燦ミュージック クラシックの杜	百年記念ホール 5月6日(日) 6月25日(土) 8月5日(日) 12/2~ 12/16 12月23日(日) 3月24日(日) 毎月第3日曜日 不定期で7回開催	800名 220名 900名 110名(期間中) 64名 360名 830名 479名	映画上映、体験コーナー、他 北海道地区予選大会 盆踊り、縁日、ミニコンサート とうふ作り、ゴスペル体験他 動物将棋挑戦、ウクレレ体験他 アマチュアバンドの発表の場 音楽文化の地域活性化を図る 肩のこらない新感覚のコンサート	成果:生涯学習ツアーでは、タイムリーな内容でボランティアの協力もあり多彩な取組みが出来た 課題:参加者の意見を聞き、より多くの参加が見込めるよう工夫したい。
よみきかせ	グループ活動を通して、絵本などを読み聞かせることにより、豊かな心を育て、創造力を養うこと	図書館本館 図書館札内分館	乳幼児(親子) 小学生 ババール-653人 ちるどらん-255人	図書館を拠点に読み聞かせ活動を展開している。 ちるどらん-本館 ババール-札内分館	成果:親子の積極的な参加が見られた 課題:年々参加が減少傾向にあり、活動に対してのサポートの持ち方が課題。
おはなしの小箱 おはなしのたね	絵本の読み聞かせを通して、心を育み、創造力を養う。	図書館忠類分館 月2回(第3水曜日・第3木曜日)	乳幼児(親子) 小学生 「小箱・たね」 合わせて191人	個々の活動を通して、ふれあいセンター福寿での活動をしている。月2回年24回の読み聞かせを開催。	成果:積極的な子どもたちの参加みられた。 課題:より多くの子どもたち参加できるように働きかける。
あっちこっち紙芝居	紙芝居のおもしろさ、楽しさを伝える	図書館札内分館 第1・3土曜日	乳幼児(親子) 小学生 年22回 参加者数-88人	月2回札内分館内で午前中に開催	成果:紙芝居の楽しさなどを、十分に伝えていた。 課題:少子化の影響?からか、参加者が減少傾向にある。
シネマの会	現在活動休止中				
スワディ七夕	伝統的な行事に触れることにより、歴史や文化を学ぶ。	8月1日~6日 全館開催	小学生などを対象	願いごとを短冊に書きとめて飾る。	成果:興味を持ちながら楽しむことができた。 課題:高学年になると参加者が少なくなる傾向にある。

## (派遣研修)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	成果及び課題
○少年教育					
小学生国内研修事業(宮崎県日向市)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせて派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(平成24年度は受入)	日向市生徒受入 →平成24年度、中止			
小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)		7月27日～31日 4泊5日 幕別町及びその近郊(受入)	小学生 8名 引率者 7名 遅れて市長、総務部次長	幕別町及びその近郊において、幕別町(北海道)の生活・歴史・文化等を学び、集団行動やホームステイ、幕別町の子どもたちとの交流を通じ、自主性・自立心・協調性を養う。	成果:幕別町近郊で、様々な活動をし、文化、歴史、生活の違いに直接触れることができ、子供達の視野も広がった。 課題:受入家庭の検討
中学生海外研修派遣事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。	3月23日～31日 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	成果:学校体験入学やホームステイ等により、将来につながる語学や国際マナー等を学ぶことが出来た。 課題:研修成果の生かし方と、研修生(高校生)募集方法の工夫が必要。
高校生海外研修派遣事業			保護者が町民である幕別高校、江陵高校の1年生各1名		
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらう。	7月9日～16日 町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生33名 引率者4名	学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等	
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中高生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	8月6日～8日 足寄少年自然の家	中高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ	成果:新しい人と出会い、友情や自己発見など普段体験できない事が体験できた。責任と役割について考え、リーダーのあり方、集団活動の大切さについて学ぶことが出来た。 課題:研修の成果を発揮する場所づくり

## (団体育成)

事業名	趣旨・目的	活動内容	成果及び課題
PTA連合会	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	成果:活動の自立が進んだ。 課題:活動内容の充実と、参加者の拡大。
子ども会育成連絡協議会	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	成果:各行事とも多数の参加者に恵まれ、活気ある活動が行なわれた。また、忠類との交流の一助となっている。 課題:子ども達の日程が過密になり、少年団活動・学校行事等との日程調整が困難になってきている。
幕別町文化協会	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	幕別96団体、忠類19団体が加入。まくべつ芸術祭の実行委員会による運営及び忠類文化祭の開催。	成果:平成12年度からまくべつ芸術祭実行委員会を立ちあげ、文化協会が主体となって企画運営している。 課題:加入者の高齢化が見られる。実行委員会組織が自立的には確立していないことから、当面は組織と運営に力を入れる。
まくべつ町民芸術劇場	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提供。	成果:クラシック、JAZZ、JPOP 落語 演劇 インストメンタル、伝統楽器、お笑い、などあらゆるジャンルの公演を提供でき様々な世代の人に楽しんでもらえた。 課題:新聞や広報紙の他に積極的に活用し、チケットの販売等お客様へアプローチしていく方法を検討する。
体育連盟	町民が生涯にわたりスポーツに参加できるよう、地域性を生かしたスポーツの発展に努め、スポーツを奨励し、その普及と振興を図る。	体育連盟の加盟団体と連携し、本町のスポーツ振興を推進する。	成果:忠類村体育連盟との合併後は、自立した事業の運営が図られている。 課題:各加盟団体間の交流の場が少ない。
スポーツ少年団	スポーツを通じて力強く豊かに生き抜く力を養い、子ども達の心身を鍛練するために町内のスポーツ少年団を育成指導する。	子ども達が、のびのびと活動できる環境づくりとスポーツを通じて少年団員の育成を図る。	成果:活動を通じて「からだどころ」の健全育成が図られている。 課題:育成母集団「スポーツ少年団本部」の自立運営が課題。保護者マナーの確立が必要。

## (相談活動)

事業名	趣旨・目的	対応時間	相談員	成果及び課題
子どもサポーター (学校教育課)	子どもサポーターをまっく・ざ・まっくに常駐させ、学校、家庭と緊密な連携を図ることにより、子どもたち一人ひとりのサインを見逃さない教育相談体制を作る。	月～金 10:00～16:00	幕別町子どもサポーター 56-7821	成果:いつでも相談できる体制がとれた。  課題:より多くの人たちへの周知。
青少年電話相談	青少年の悩みごと相談に応ずるため、教育委員会に青少年電話相談を置き、青少年の指導、助言と青少年が明るく健やかに育つことを図る。	月～金 8:45～17:30	幕別町生涯学習推進アドバイザー 54-2006	成果:相談はありませんでした。  課題:町民への周知。

## (地域支援活動)

事業名	趣旨・目的	地域ボランティア団体	実施内容	成果及び課題
学校支援 地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、ババール、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん	環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ  (幕別・糠内・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	よみきかせ・登下校時の安全確保については、多くのボランティアに協力をいただいています。  残りの6校についても支援の輪が広がるようPRします。

## (研修施設)

事業名	趣旨・目的	利用時間・休館日・使用料	実施内容	備考
集団研修施設 こまはた	都市部と農村部における地域間交流及び駒島地域の自然とのふれあいを通して、心身ともに健全な青少年の育成及び生涯学習の推進を図る。	利用時間 日帰り 9:00～17:00 宿泊 9:00～翌17:00 休館日 12月31日～1月5日 使用料 研修施設 1日150円/人 (幕別町内の学校、子ども会、少年団等には減免規定があります。)	研修室、シャワー室、陶芸室、調理室、音楽実習室、体育館などがあり、1度に80人までご利用可能です。子ども会、少年団等のスポーツ合宿、吹奏楽部など文化系クラブの合宿にもご利用いただけます。また、屋外には、屋根付きの焼肉施設を完備しています。 ・1日1団体80人まで使用可。(1団体の利用が10人以下の場合は、2団体まで可。) ・宿泊を伴う場合は、原則3泊4日まで利用可。 ・予約受付開始日 町内団体～使用する日の4ヵ月前の初日 町外団体～使用する日の3ヵ月前の初日	

報告第2号 平成25年度教育行政執行方針について

別紙資料2 参照

報告第3号 平成25年度社会教育関係予算について

いずれも当初予算額 (単位:千円)

予算科目	平成25年度	平成24年度	比較	主な内容
1 社会教育総務費	19,766	16,314	3,452	社会教育委員会、成人式、研修事業費 補助:PTA連合会 485 児童生徒健全育成推進委員会 550 生徒指導連絡協議会 420 子ども会育成連絡協議会 840
2 公民館費	9,383	9,311	72	公民館、まなびや運営費 補助:生涯学習推進委員会(公民館まつり)1館50
3 保健体育費	51,805	51,250	555	プール・陸上競技場・野球場等管理費 補助:体育連盟 1,780 スポーツ少年団 1,578
4 町民会館費	26,894	23,524	3,370	町民会館、札内福祉センター管理費
5 郷土館費	9,697	9,542	155	ふるさと館、考古館運営費 文化財審議委員会 補助:ふるさと館事業委員会 500 糠内獅子舞保存会 95 ナウマン太鼓保存会 76
6 ナウマン象記念館管理費	11,449	13,410	△1,961	ナウマン象記念館運営費
7 スポーツセンター管理費	48,199	51,253	△3,054	スポーツセンター・トレーニングセンター・忠類体育館運営費
8 集団研修施設費	1,964	1,845	119	集団研修施設こまはた運営費
9 図書館管理費	39,386	39,730	△344	幕別本館・札内分館・忠類分館管理費
10 百年記念ホール管理費	78,585	78,257	328	百年記念ホール指定管理料 補助:まくべつ町民芸術劇場 5,240 文化協会 336(幕別200 忠類136)
社会教育費 計	297,128	294,436	2,692	

## 報告第4号 『歴史の散歩道』の選定申請について

### (1) 箇所名

忠類村農協澱粉工場跡（平成25年4月2日、忠類栄町 奥田 榮氏より選定申請）

昭和17年（1942年）9月、忠類市街地に大樹産業組合忠類澱粉工場として完成。昭和23年（1957年）には、組合員319名で誕生した忠類農協（忠類村農協）の直営工場となる。この澱粉工場は、当縁川から引かれた川水で、15馬力のタービン水車と14名の従業員で、主に一番粉澱粉を生産した。

しかし、諸般の事情と共に昭和34年に操業を中止。その後、昭和43年に中札内村に5農協で発足した合理化澱粉工場へとバトンは受け継がれた。寒冷地農業にとって欠くことのできない馬鈴薯。忠類地区でも当時は7工場が操業していた澱粉工場は農産加工の花形であった。

### (2) 5月22日開催の『歴史の散歩道』選定協議会の主な意見

- ① 『歴史の散歩道』は全町的なもので、忠類地域限定のものではない。
- ② 50年前のことで建物も残っておらず、調べようがなく取り上げることが難しい。
- ③ 建物も何もないところに、縦看板を建ててもそれだけで終わってしまうのでは。
- ④ 澱粉工場は、幕別地区にも14ヶ所あり、忠類地区だけでも7カ所もあったということから考えると、代表として1カ所だけを選定することにならないのではないか。
- ⑤ 学校（閉校）と物を生産する工場とは、意味合いが異なるのではないか。
- ⑥ 学校教育の現場（小学校3、4年生の社会科の副読本）でも、幕別町の歴史を学ぶが、深く学べる時間がない。
- ⑦ 幕別町全体で探してどこにもなくて、忠類だけのものだったら是非選定したい。
- ⑧ 『澱粉工場』の歴史は、後世に伝えていく必要のあるものである。
- ⑨ 農業関係の若手を育成する中の一環として、各農協などで記録しておくことの方が、意味があるのではないか。（農協等の発行物で取り上げていただければ。）

### (3) 『歴史の散歩道』選定協議会の意見のまとめ

『澱粉工場』は、幕別地区に14ヶ所、忠類地区で7ヶ所あったものから、代表として1カ所（忠類村農協澱粉工場跡）だけを選定するのは、これまで全町的な中から選定していた経緯、また、全てを取り上げるにしても、資料が残っていないことを考慮すると選定に馴染まない。

しかし、『澱粉工場』の歴史は、後世に伝えていく必要のあるものと考えるが、その手法は、歴史の散歩道に限定するのではなく、農業分野の観点等（農協発行誌等）から広域的な組織によることが好ましい。

## ※参考 『歴史の散歩道』について

### 1 これまでの『歴史の散歩道』事業について

#### (1)平成9年度

歴史の散歩道は、平成9年度に「北の生活文化振興事業補助金」を受けて、幕別町開基100年の歴史を振り返り、歴史的、文化的史実等を形として残し後世に伝え、地域の歴史と文化に触れ合うことができる環境を作るとともに、子ども達が郷土の歴史と文化を学習することができる環境を整えるため、幕別町ふるさと館事業委員会が、候補地の選定、調査及び説明文の作成し、72ヶ所を案内マップに掲載、石碑や案内設備のない所の17ヶ所に案内看板を設置した。

#### (2)平成20年度

町村合併後の平成20年度には、忠類地区で同様の選定をするため、幕別町しらかば大学ナウマン校役員と幕別町ふるさと館事業委員会の2名の委員が、候補地の選定、調査、説明文を作成した。その際、当初16ヶ所の候補地が上がったが、場所の確定が出来ない等の理由から、最終的には14ヶ所を案内マップに掲載、7ヶ所に案内看板の設置となった。

以上により、86ヶ所を案内マップに掲載し、24ヶ所に案内看板の設置となった。

#### (3)平成23年度

平成23年度には、忠類地区から『大樹大麦発祥の地』の選定要望があり、選定協議会の開催を経て、1ヶ所の案内マップの掲載及び案内看板の設置となった。

以上により、87ヶ所を案内マップに掲載し、25ヶ所に案内看板の設置となった。

#### (4)平成24年度

平成24年度には、忠類地区から『チョマナイ山（丸山）のコメンド岩』の選定要望、ふるさと館事業委員から、『大正金時発祥の地』選定の打診があり、選定協議会の開催を経て、2ヶ所の案内マップの掲載及び案内看板の設置となった。

### 2 平成25年度以降の『歴史の散歩道』事業について

今後は、『活用』を中心に事業を推進していく。(案内マップ掲示・配布、HP掲載、町民史跡めぐり等)

議案第 1 号 平成25年度社会教育関係事業計画について

(学習機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備 考
○少年教育					
ふるさと館ジュニアスクール	体験学習を通して、地域の生活文化に対する理解を深める。	4月～2月 12回 ふるさと館ほか	町内小学生 5・6年生 34名	さけ稚魚放流、野鳥観察、砂金掘り、自然探索、宿泊学習、化石発掘、陶芸教室、ふるさと館まつり、和風づくり、てんこく教室、そばづくり、百人一首を予定	
ジュニア・サタデースクール	児童に体験活動を中心に生きる力について理解を深める。	9月中旬一泊二日 ネイパル足寄 (ジュニアサタデー宿泊学習)	町内小学生 3～6年生	ウォークラリー、キャンプファイヤー、チームスポーツ、そば打ち体験	
学び隊	小学生が夏休みを有意義に過ごすために自主学習の環境を提供し、宿題の完成や、自由研究等の支援、また、居場所づくりの場として「学び隊」を開設し、地域の教職経験者の協力により児童の自主学習を支援する。	夏休み、冬休みに実施予定。  町民会館 札内福祉センター 札内南コミセン 札内北コミセン	町内小学生 4～6年生	自主学習をする中で何かわからない点が出てきたら、ボランティアの方が教えてくれるという形態で実施。  期間中、1日は施設見学を実施する。見学場所は検討中。	
学校芸術鑑賞	児童・生徒の文化・教養を高め、間近で鑑賞する機会を通して情操の涵養を図る。	11月20日～22日 5回公演 百年記念ホール	町内の小中学生 全員 2,452名	小学校 演劇 中学校 演劇	指定管理

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ミニ歴史博物館	展示品に接する機会を増やすことにより、郷土文化に対する理解を深める。	通年	途別小学校	移動博物館	
子どもの読書週間行事	<p>昨年実施したスタンプラリー「よむとも2012」は、利用者に対し本を借りた日にスタンプを押し、期間内に押されたスタンプの数でリーダーの称号を缶バッジにして授与した。</p> <p>本年度も、手法を変えてスタンプラリーを実施し、利用者数・貸出冊数等の増加を図る。</p>	平成25年4月1日 ～平成26年3月30日 日まで全館で開催	全員	<p>「よむとも2013」の実施～一昨年に行った「よむとも100」のリニューアルバージョン！平成26年3月までのロングラン企画で、図書館で本を借りるとスタンプを押します。60個(60冊)集めると「プレミアム利用者カード」を授与する。</p> <p>スタンプを押す台紙は、60冊分を3つに分け、クリアするごとに、お気に入りの本とコメントを記入してもらい、館内に掲示する。</p>	
初心者教室	スポーツの楽しさを伝えて、スポーツに親しむ機会を増やし、体力づくりと健康的な日常生活を営む習慣づくりを目的とする。	1月上旬予定 町営リンク 幼児・小学生低学年	幼児・小学生	初心者スケート教室 スケートの初歩的な乗り方を体験して氷に親しむと共に体力づくりを図る。	
		1月5日 忠類小学校体育館及びスケートリンク	小学1～6年生	ジュニアスケート教室 スケートの技術を学び、冬季スポーツに親しむ機会をつくる。	

		8月上旬 忠類町民プール	小学1～3年生 60名	ちびっこ水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	
		6月15日 幕別町民プール	小学生及び幼児 (年長) 100名	ジュニアサタデースクール水泳教室 水泳の技術を学び、水泳に親しむ機会をつくる。	
		1月中旬 明野ヶ丘スキー場	小学生以上の初心者	初心者スキー・スノーボード教室 スキー・スノーボードを始める方を対象に基本操作を学ぶ。	
		1月11・18・25日 白銀台スキー場	幼児～小2 25名 小3～中3 20名	ちびっこ・ジュニアスキー教室 スキーの基本操作を学び、冬季における健康増進を図る。	
○成人教育					
生涯学習講座	生涯学習をより身近なものに近づけるため、地元幕別在住の講師を発掘して、その、「やむわか先生」に得意なジャンルの生涯学習講座を受け持ってもらおう。町外にも目を向けての「大人の社会見学学習」も取り入れて、地域住民の自発的な学習活動の支援をする。	4月～3月 百年記念ホール 忠類コミセンほか	40講座 程度 数講座を予定。	大人の社会見学会/ペン字入門講座/夏休みチャレンジ講座/カホン講座/料理講座/カーブング講座/フラダンス入門講座/パソコン入門講座/健康的にダイエット講座/生涯学習まなぶべ幕別2013/冬まつり子ども講座まつり/リクエスト講座/出前講座 他	指定管理 生涯学習係
スワディ講座	様々な講座を提供し、生涯学習を身近な方向へと導くための支援活動を展開する。	7月(本館) 8月(忠類分館) 9月(札内分館)	町民	「未定」 「未定」 「未定」	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
文化講演会	さまざまな角度から芸術文化に触れる機会を提供し、地域の文化振興と学習機会の場として開催する。	百年記念ホール	町民	アンケート調査や聞き込み調査を実施しニーズにあった講演会を開催。 ※調整中	指定管理
健康講座	町民が生涯にわたり、スポーツに親しむ意識と体力づくりの促進のため継続的な健康運動事業を展開する。	4月～3月 トレセン・スポセン・忠類体育館	高校生以上の町民	転倒しない体づくり、元気にエアロビクス、みんなでスッキリサーキット、ゆったりストレッチ、水中運動	
リフレッシュ教室 (スポーツ推進委員主催)	ニュースポーツを取り入れて、町民相互のコミュニケーションを図りながら体力の維持・増進を図ると共に、冬季間における運動不足の解消と運動に親しむ場を提供する。	2月＝2回 3月＝2回	町民 延50名程度	種目未定 屋内スポーツで。適度な運動量で高齢者まで年齢を問わずに気軽に始められるスポーツ。	
○高齢者教育					
しらかば大学	変化する現代社会を正しく理解したり健康や趣味についての必要な知識や技能を身につけるとともに、グループ活動を通して豊かな人間関係を養い、生きがいある人生を創造する。	4月～3月 まなびや相川 町民会館 糠内コミセン 忠類コミセンほか	60歳以上の町民 幕別校 37名 札内校 93名 南幕別校 11名 ナウマン校 58名	教養科目(講話、奉仕活動) 専門科目(毛筆、硬筆、陶芸、手芸、ちぎり絵、園芸、カラオケ、民謡、俳句、軽スポーツ、パークゴルフ、ゲートボール、ダンス) 視察研修、体育祭、大学祭	

○家庭教育					
PTA研究大会	社会構造や資源の変化に伴い、家庭を取りまく環境が大きく変わり、家庭における教育力の低下が指摘されている。このような家庭教育の課題に対処する具体的・実践的な方策等を考える。	未定	PTA会員ほか 一般町民	家庭教育に関する様々な問題や課題に対する講演を予定(幕別町PTA連合会との共同開催)	
○指導者登録等					
生涯学習リーダーバンク	町民の生涯学習活動を推進するため、指導者の発掘、登録及び有効活用を図る。	町内	全町民	教養、趣味、生活、芸術・文化、スポーツ・レクリエーション分野	

(鑑賞・発表機会の提供)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
ホール公演 (町民芸術劇場)	芸術文化事業公演の企画と運営を図り、町全体の芸術鑑賞機会の充実に努めると共に、芸術文化への関心を高めることを目的としている。 町民による文化ボランティア事業として展開。	百年記念ホール	町内、地域住民	葉加瀬太郎コンサート(4/25) 演歌まつりiin幕別(7/27) 寺久保エレナコンサート(8/21) ボニージャックス公演(10/16) チロット音楽祭2013(10月予定) 清水ミチコモのまねライブ(11月予定) 演劇「マロース」(2/6) 第25回絵画展(平成26年度1月下旬)	
サロンコンサート (町民芸術劇場)		百年記念ホール 忠類コミセン		演目は調整中	

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
町民芸術祭 (文化協会)	個々の活動を通じた、地域文化の活性化や加盟団体の交流拡大を目的とする。	百年記念ホール 町民会館 忠類コミセン	文化協会加盟団体 一般町民	文化協会が主体となって実行委員会を組織し、企画・運営している。一般町民からも参加を募り開催。	
よみきかせ	グループ活動を通して、絵本などを読み聞かせることにより、豊かな心を育て、創造力を養う	図書館本館 図書館札内分館 ちるどらん-第2木曜日、ババールー-毎月第4土曜日	乳幼児(親子)・小学生 本館-8回開催予定 札内分館-12回予定	図書館を拠点に読み聞かせ活動を展開している。 ちるどらん-本館 ババールー-札内分館	
おはなしの小箱 おはなしのたね	絵本の読み聞かせを通して、豊かな心を育み、創造力と感性を養う。	図書館忠類分館 小箱-第3水曜日 たね-第3木曜日	乳幼児(親子)・小学生 年24回開催予定	個々の活動を通して、ふれあいセンター福寿で活動している。 月2回年24回の読み聞かせの開催	
あっちこっち紙芝居	紙芝居を通して、その面白さ、楽しさ、奥深さなどを伝える。	図書館札内分館 毎月第1・3土曜日	年23回開催予定	月2回年23回札内分館及あちこち出向いの紙芝居の開催	
シネマの会	現在活動休止中				
町の写真家・写真集制作	地元アマチュア写真家にスポットを当て、作品の展示・発表機会を創出する。	図書館本館		趣味で創作活動をし、今までに撮りためた作品の中から写真集を制作し、記録として残すことと作品を発表する機会を創出します。	

(派遣研修)

事業名	趣旨・目的	期日・会場	参加対象・参加者数	実施内容	備考
○少年教育					
小学生国内研修事業(宮崎県日向市)	本町の児童を国内に派遣し、団体生活を体験するとともに派遣先の歴史、生活、文化等を視察・研修し、あわせ	8月2日～8月5日 3泊4日 宮崎県日向市	小学生 5～6年生 20名 引率者 3名	団体生活、ホームステイ体験、訪問先の歴史・生活・文化を学び、交流をする。	

小学生国内研修事業(埼玉県上尾市)	て派遣先の児童との交流を通して21世紀の幕別町を拓く少年活動のリーダーを養成する。(今年度は派遣)	7月26日～7月30日 4泊5日 埼玉県上尾市及びその近郊(訪問)	小学生 5～6年生 15名 引率者 3名	埼玉県上尾市及びその近郊において、上尾市の歴史・生活・文化等を視察・研修し、ホームステイで児童等との交流	
中学生海外研修事業	本町の中・高校生を海外に派遣し、海外での生活体験を通して、外国の生活・文化などの理解を深めると共に、	3月下旬～4月上旬 オーストラリアキャンベラ市	中学校2年生 16名	ホームステイ、学校体験入学、施設見学	
高校生海外研修事業	語学や国際マナー等を学び、将来、国際社会に貢献できる人材を育てる。		保護者が町民である幕別高校と江陵高校の1年生各1名		
メルローズハイスクール研修生受入事業(隔年実施)	中高生海外研修の交流先であるオーストラリア・メルローズハイスクールの生徒たちに、日本の家庭での生活を通して、日本の文化・習慣などを体験してもらおう。	町内の中学生・高校生在宅家庭にホームステイ。	研修生20名 引率者4名(予定)	学校体験(町内各中学校)、茶道・剣道体験、管内バス見学等	本年度は実施なし
北海道ジュニアリーダーコース(道教委主催事業)	中学生・高校生を対象に青少年教育施設での宿泊研修を行い、少年活動に必要な知識・技術を習得させるとともに、仲間との輪を広げる交流活動を通して、21世紀の北海道を創る広域的な視点に立った少年活動のリーダーを養成する。	7月30日～8月1日 足寄少年自然の家	中・高生 各1名	スポーツ講演、リーダーの基本、北海道の歴史・文化・自然・産業を学ぶ	

## (団体育成)

事業名	趣旨・目的	活動内容	備考
PTA連合会	幕別町内各PTAの密接な連絡、連携を図り、PTA活動の充実と発展を図る。	研修会、視察研修、教育懇談会等の開催	
子ども会育成連絡協議会	幕別町子ども会の各支部との連絡、協調を図り、支部の発展向上と少年少女の健全育成に寄与する。	リーダー研修会やスポーツ大会等の開催	
事業名	趣旨・目的	活動内容	備考
文化協会	会員相互の親睦と文化団体との交流を図り、文化向上に努め、地域文化の普及発展に貢献する。	115団体が加入。まくべつ芸術祭の実行委員会による運営	
まくべつ町民芸術劇場	優れた芸術文化事業の企画と推進を図り、その普及と奨励に努めるとともに、会員相互の交流と各文化団体との連携を深め、幕別町の地域に根ざした芸術文化の発展に寄与する。	家族で楽しめるメニューから、本格的な演目まで幅広く提案する。	
体育連盟	町民が生涯にわたりスポーツに参加できるよう、地域性を生かしたスポーツの発展に努め、スポーツを奨励し、その普及と振興を図る。	体育連盟の加盟団体と連携し、本町のスポーツ振興を推進する。	
スポーツ少年団	スポーツを通じて力強く豊かに生き抜く力を養い、子ども達の「こころとからだづくり」を図るため、スポーツ少年団を育成指導する。	子ども達が、のびのびと活動できる環境づくりとスポーツを通じて少年団員の育成を図る。	

## (相談活動)

事業名	趣旨・目的	対応時間	相談員	備考
子どもサポーター(学校教育課)	子どもサポーターをまっく・ざ・まっくに常駐させ、学校、家庭と緊密な連携を図ることにより、子どもたち一人ひとりのサインを見逃さない教育相談体制を作る。	月～金 10:00～16:00	幕別町子どもサポーター 56-7821	
青少年電話相談	青少年の悩みごと相談に応ずるため、教育委員会に青少年電話相談を置き、青少年の指導、助言と青少年が明るく健やかに育つことを図る。	月～金 8:45～17:30	幕別町生涯学習推進アドバイザー 54-2006	

(地域支援活動)

事業名	趣旨・目的	地域ボランティア団体	実施内容	備考
学校支援 地域本部事業	地域全体で、学校教育を支援する体制づくりを推進することにより、教員や地域の大人が子供と向き合う時間の増加、住民等の学習成果の活用機会の拡充及び地域の教育力の活性化を図る	みまわりたい、あっちこっち紙芝居、よみきかせの会、パール、緑町睦会、途別長寿会、忠類小学校よみきかせボランティア、忠類スキー協会、新北町西公区、新北町東公区、西町第1公区、北町第1公区、北町第2公区、北町第3公区、幕別町スキー協会、青葉町第2公区ボランティア 他地域住民の皆さん	環境整備、登下校安全確保、学校行事の開催、よみきかせ  (幕別・糠内・駒島・途別・白人・札内南・札内北・忠類小学校、幕別中学校)	

(研修施設)

事業名	趣旨・目的	利用時間・休館日・使用料	実施内容	備考
集団研修施設 こまはた	都市部と農村部における地域間交流及び駒島地域の自然とのふれあいを通して、心身ともに健全な青少年の育成及び生涯学習の推進を図る。	利用時間 日帰り 9:00～17:00 宿泊 9:00～翌17:00 休館日 12月31日～1月5日 使用料 研修施設 1日150円/人 (幕別町内の学校、子ども会、少年団等には減免規定があります。)	研修室、シャワー室、陶芸室、調理室、音楽実習室、体育館などがあり、1度に80人までご利用可能です。子ども会、少年団等のスポーツ合宿、吹奏楽部など文化系クラブの合宿にもご利用いただけます。また、屋外には、屋根付きの焼肉施設を完備しています。  ・1日1団体80人まで使用可。(1団体の利用が10人以下の場合は、2団体まで可。) ・宿泊を伴う場合は、原則3泊4日まで利用可。 ・予約受付開始日 町内団体～使用する日の4ヵ月前の初日 町外団体～使用する日の3ヵ月前の初日	

議案第2号 平成25年度社会教育委員会議の開催予定

回	開催時期	内 容
第1回	6月3日	平成24年度社会教育関係事業の実施状況について 平成25年度教育行政執行方針について 平成25年度社会教育関係予算について 平成25年度社会教育関係事業計画について 平成25年度社会教育委員会議の開催予定
第2回	10月下旬	平成25年度社会教育関係事業の実施状況について 成人式の実施について
第3回	3月上旬	中・高校生海外研修派遣について 文化賞・スポーツ賞の選考について

研修会

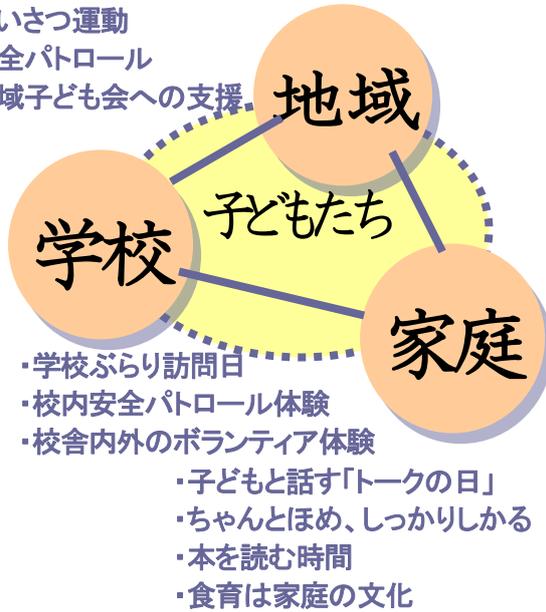
- ・北海道市町村社会教育委員長等研修会 7/8～9 札幌市
- ・第53回北海道社会教育研究大会 9/19～20 根室市
- ・第55回全国社会教育研究大会 10/23～25 三重県
- ・十勝社会教育委員研修会 11月 予定 幕別町
- ・十勝管内社会教育委員長等研修会 2月 予定 幕別町

# 毎月19日は まぐべつ教育の日

たとえばこんなこと

- ・子ほめ、子しかり運動
- ・あいさつ運動
- ・安全パトロール
- ・地域子ども会への支援

しっかり聞く・見る  
いっぱい遊ぶ・話す  
いっしょに読む・食べる



## ○幕別町教育の日憲章

わたくしたちは、自己を高め、明るく豊かな暮らしが営めるよう、毎月19日を幕別町教育の日と定め、ふれあい、響きあい、磨きあいながら、ともに伸びる教育をめざします。

- 1 あたたかい家庭をめざして
  - ・家族だんらんの機会をふやし、子どもの自主性と個性、やさしい心を育てます。
  - ・家族が協力して、子育てにあたります。
- 2 あかるい地域をめざして
  - ・子どもは地域の宝、まちの宝、あたたかく成長を見守ります。
  - ・子どものために、よりよい環境をつくれます。
- 3 たのしい学校をめざして
  - ・ゆとりある教育をめざし、豊かな心をはぐくみます。
  - ・来て・見て・知って、みんなで学校づくりにつとめます。

子どもをまん中に  
家庭・地域・学校が一つに

